

令和2年度名古屋大学国際嚶鳴館入居者募集要項（在学生募集）

下記により募集を行いますので、希望者は申請してください。

記

1. 募集人員 171名 [男子135, 女子36] (予定)
2. 募集対象
 - ・国際嚶鳴館入寮者で翌年度(最短修業年度内に限る)延長を希望する者
 - ・学部1年生～3年生(但し、医学部医学科の学生は4・5年生も可)
 - ・学部4年生(医学部医学科の学生は6年生)で3ヶ月以上の留学経験者又は特別な事情により休学をしたことのある者(事前に要相談)
 - なお、入居期間の最初の日に休学中の者及び外国人留学生は除く
 - *名古屋大学通則及び国際嚶鳴館の各種規約を遵守できる者
3. 入居資格
 - ・自宅(生計を一にする家族の住居)から、通学に要する時間が片道2時間以上であること。
 - ・規律ある共同生活を営むことができる者
 - ・学年末に決められた単位数を修得していること。
4. 審査
 - ・経済的状況等総合的に判断する。
参考例：4人家族(両親, 本人, 弟もしくは妹が私立高校生)で年収(給与収入)が700万円以下
 - ・修得単位(年度末に必要な単位を修得していること。)
5. 入居期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日(審査の上、延長可能)
6. 申込書類 教育推進部学生支援課で配布
7. 提出書類 ①入居願 ②誓約書 ③世帯全員が記載された住民票
④所得に関する証明書 ⑤(新規応募者は)成績証明書 他
8. 提出期限 令和元年10月18日(金) 締切厳守
9. 提出場所 教育推進部学生支援課
10. 選考結果 選考結果は令和元年12月中旬に学生支援課で発表
※ただし、年度末の成績確定後、修得単位数不足の者は、入居許可を取り消します。
11. 入居手続 新規入居者は令和2年4月1日(水)以降、国際嚶鳴館事務室で行う。
12. 設備概要 居室は個室。机, 椅子, ベッド, ワードローブ, 収納棚, エアコン, ユニットバス・トイレが備え付け
キッチン, リビング, 洗濯室は共同利用
13. 所要経費 寄宿料月額16,000円(共益費を含む)、光熱水料は実費

* 国際嚶鳴館では、諸規則・入居心得に違反する行為や迷惑行為に対して厳しく指導しています。遵守できない者は入居を許可しない。又は許可後であってもその事実が判明した場合には退居処分としますので、十分認識した上で「誓約書」を提出してください。

*入居選考基準の修得単位数とは、原則3月1日時点の成績証明書を算定基礎とします。
単位数は以下のとおりです。単位数が満たない場合は入居許可を取り消します。

新2年生：28単位以上（全学部共通）

新3年生：所属学部（学科・専攻）の卒業要件単位数の4分の2以上

新4年生：所属学部（学科・専攻）の卒業要件単位数の4分の3以上

*申請時に得た個人情報、入居選考のために使用します。また、提出書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。

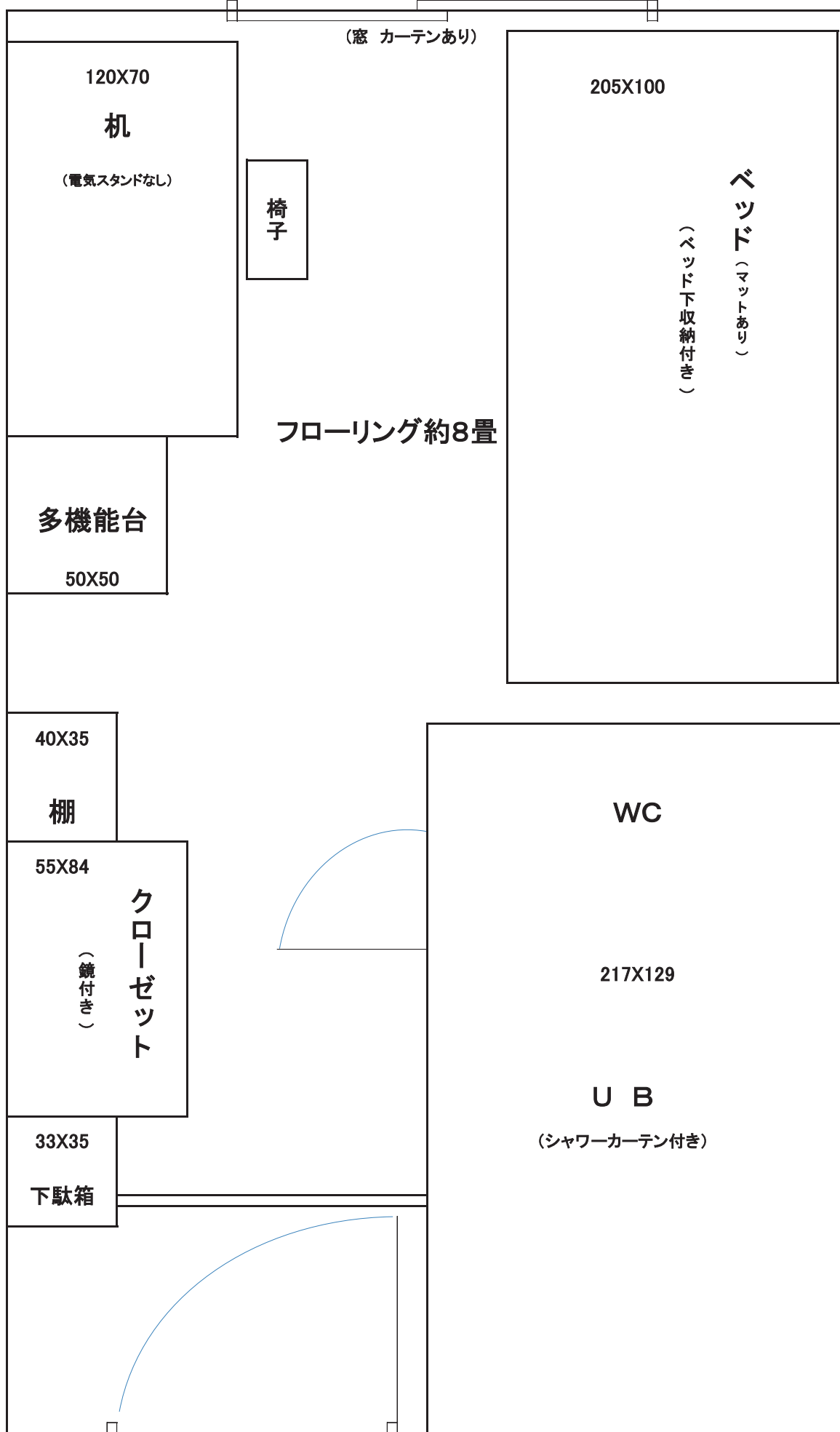
*入居が許可された場合は、入居期間中必ず火災保険に加入してください。

*不明な点については、名古屋大学教育推進部学生支援課まで電話（052-789-2173）またはE-mail(gaku-sien2@adm.nagoya-u.ac.jp)で問い合わせてください。

名古屋大学国際嚶鳴館居室図面

ベランダ

縦X横 単位=cm



※あくまでも目安です。居室によって広さは多少異なります。

名古屋大学国際嚶鳴館へようこそ

名古屋大学国際嚶鳴館自治会



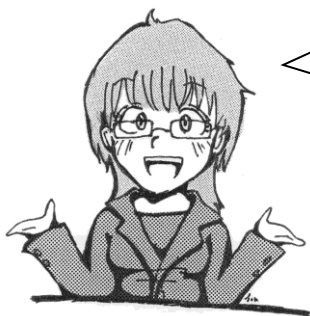
国際嚶鳴館からのメッセージ

国際嚶鳴館では日本人学生と、アジア、アメリカ、ヨーロッパなど各国からの留学生と一緒に暮らしています。初めは言語や文化の違いから戸惑うこともあるかもしれませんが、好きな音楽、スポーツ、映画など、共通する話題や活動はたくさんあるのです。普段の生活や寮内行事を通して、積極的に交流して世界を広げてみませんか。国際嚶鳴館は下宿と違って多くの共同スペースがあり、いくつか規則もあります。わからないことや困ったことは寮生同士で聞きあい、教えあうことで、お互いのことを理解し、友情が深まるきっかけとなるでしょう。

国際嚶鳴館でこそ得られる出会いや経験は無量大です。

国際嚶鳴館Q & A… 国際嚶鳴館について、現在住んでいる寮生に聞いてみましょう。

・自治ってなんですか？



国際嚶鳴館では、館内で起こった問題の迅速な解決、各種要望の実現、入居者間の意思疎通などのために自治を行っています。自治の運営のためには、入居者全員の協力が必要です。そのため、毎週水曜日に行われるブロック会議(BK)と年2回行われる寮生大会の参加が義務付けられています。また、自治や寮内行事の運営のために何らかの委員になってもらうことになると思います。

・具体的に何をしていますか？

国際嚶鳴館では以下のことを行っています。

- ・BK(毎週水曜日22:00～。ブロック単位の会議で、連絡事項や寮内の問題などについて話し合います。)
- ・寮生大会(年2回、全寮生参加の総会で、全寮生に意見を述べるができる場です。)
- ・各種委員会(寮委員会、代議員会、祭の実行委員会。日程は各種委員会により異なります。)



・いろんな行事があるんですね？



国際嚶鳴館では、寮ならではの様々なイベントがあります。

- 5月中旬：新歓卓球大会(個人戦、フロア対抗の団体戦を行います。)
 - 7月上旬：七夕祭(各フロアでお店を開き、パーティーを開催します。)
 - 10月下旬～12月中旬：寮祭(フロア対抗ソフトボール大会、卓球大会、運動会、クイズ大会、演劇・・・)
- …などなど



名古屋大学国際嚶鳴館概要

1. 設置目的

- ①良好で快適な勉学・生活の場の提供
- ②健康的で自律的な市民生活の体験
- ③日本人学生及び外国人留学生が規律ある共同生活を営むことによる相互理解の深化

2. 入居定員

区 分	男 子	女 子	計
日 本 人 学 生	1 8 1	5 0	2 3 1
外 国 人 留 学 生	3 0	3 0	6 0
計	2 1 1	8 0	2 9 1

3. 入居資格

- ①学 部 学 生（非正規学生を除く。）
- ②外国人留学生 日本語・日本文化研修生、短期交換留学生、日韓共同理工系学部生、ツイニングプログラム学生

4. 入居期間

原則として、1年（審査のうえ延長可能）

5. 施設概要

- ①A棟1階 多目的ホール、エントランス・ロビー、事務室、メールコーナー
- ②居 室 階 居室（個室13㎡）、キッチン（共用）、リビング（共用）
洗濯室（共用）、交流テラス
- ③居室設備 ユニットバス・トイレ、エアコン、ベッド、ワードローブ
机、椅子、戸棚、下足箱等
- ④共同利用 流し台、レンジフード、IHクッキングヒーター、ガス給湯機、冷蔵庫
庫、電子レンジ、コイン式洗濯機・乾燥機

6. セキュリティー

- ①玄関・出入口は、センサー式電子ロック錠付き扉、ロビーに防犯カメラ
- ②居室・共用部分には、煙・熱感知器、防犯ブザー、消火栓、消火器等
女子学生フロア入口には、暗証番号式電子ロック錠付き扉
- ③警報発信装置、火災等受信機盤、警報盤、館内拡声放送設備、内線電話等による
集中管理システム
- ④駐輪場は、囲みフェンス及び錠前付き扉
- ⑤派遣職員の配置及び機械警備による終日管理体制

7. 多目的ホールの利用

- ①大学行事、学生行事及び地域交流行事等に利用
- ②学生行事、地域交流行事等に利用する場合、予め使用願を提出して許可を得た上で
9時から22時まで利用

8. 所要経費

令和元年度寄宿料月額 14,100円(共益費含む)/光熱水料 実費

※令和2年4月まで、段階的に寄宿料が改定されます。(令和2年度から16,000円)

入居者心得（抜粋）

1 施設・設備・備品等の保全

- (1) 国際嚶鳴館の施設・設備・備品等は、常に良好な状態を保つよう十分注意して使用してください。故意又は過失を問わず、施設・設備・備品等を滅失、損傷または汚損したときは、修理費を弁償していただきます。
- (2) 施設・設備・備品等の改造、補修及び模様替えは、入居者が勝手に行ってはいけません。
- (3) 室内備品（ベッド、机、椅子等）を室外に持ち出してはいけません。
- (4) 居室を交換したり、目的外に使用してはいけません。

2 鍵

- (1) 居室及び玄関入口部の鍵を入居時に貸与しますので、入居期間中、入居者は責任を持って管理してください。
なお、防犯上居室の戸締まりは、各自厳重に注意してください。
- (2) 紛失、破損した場合には、すぐ事務室へ届け出てください。紛失の場合は防犯上鍵の取替工事費を、破損の場合は修理費を弁償していただきます。
- (3) 無断でスペアキーを作ったり、また、他人に貸してはいけません。
- (4) 退居時に鍵を事務室へ返却し、確認を受けてください。

3 保健衛生等

- (1) 国際嚶鳴館内は、常に静粛・清潔に心がけてください。
- (2) 居室の清掃及びゴミ等の処理は、入居者各自で行い、ゴミその他の資源回収品は、必ず定められた日時に、名古屋市により指定された分別方法により、指定された回収場所に出してください。
- (3) キッチン、リビング、洗濯室、交流テラス、多目的ホール、談話室、トイレの清掃についても入居者の責任で行ってください。
- (4) 国際嚶鳴館で、振動や騒音を発生させる、楽器・ステレオ・テレビ・ラジオ等の音量を大きくする、大声を出す、夜遅くまで騒ぐなど他の入居者や近隣に迷惑な行為は慎んでください。
- (5) 入居者は、犬、猫、鳥、魚等のペットを飼うことはできません。
- (6) ベランダの使用に際しては、周辺への影響に注意を払ってください。また、緊急の際は、隣室への避難路になりますので、隔て板の周りに物を置かないでください。
- (7) 排水詰まりの原因となるので、キッチン・洗面所にゴミを流さないでください。
- (8) 化学薬品等の危険物を持ち込まないでください。
- (9) 入居者は、学内における定期健康診断を必ず受診してください。

4 火災等の予防

- (1) 国際嚶鳴館内における火気等の取扱いに十分注意してください。
- (2) 消防法上、廊下および会談に私物を置かないでください。
- (3) 火災予防上、石油ストーブ等の暖房機・電熱器及びガスカセットコンロの持ち込み、使用は禁止します。
- (4) キッチン以外では、調理等を禁止します。廊下等は、火災報知器が感知します。
- (5) 国際嚶鳴館・レジデンス山手の敷地内は、「禁煙」です。国際嚶鳴館内は居室を含め全館禁煙です。A棟建物外の灰皿設置場所のみ喫煙可とします。

5 来訪者

入居者が来訪者と面会する時は、A棟1階ロビーを使用してください。
なお、来訪者を居室に招き入れたり、宿泊させることはできません。
引越時に限り、入居者の家族のみ入室を許可します。